

## (2) 津波波源モデル・震源断層モデルの構築

# 津波堆積物の調査

担当：卜部厚志(新潟大学)

1

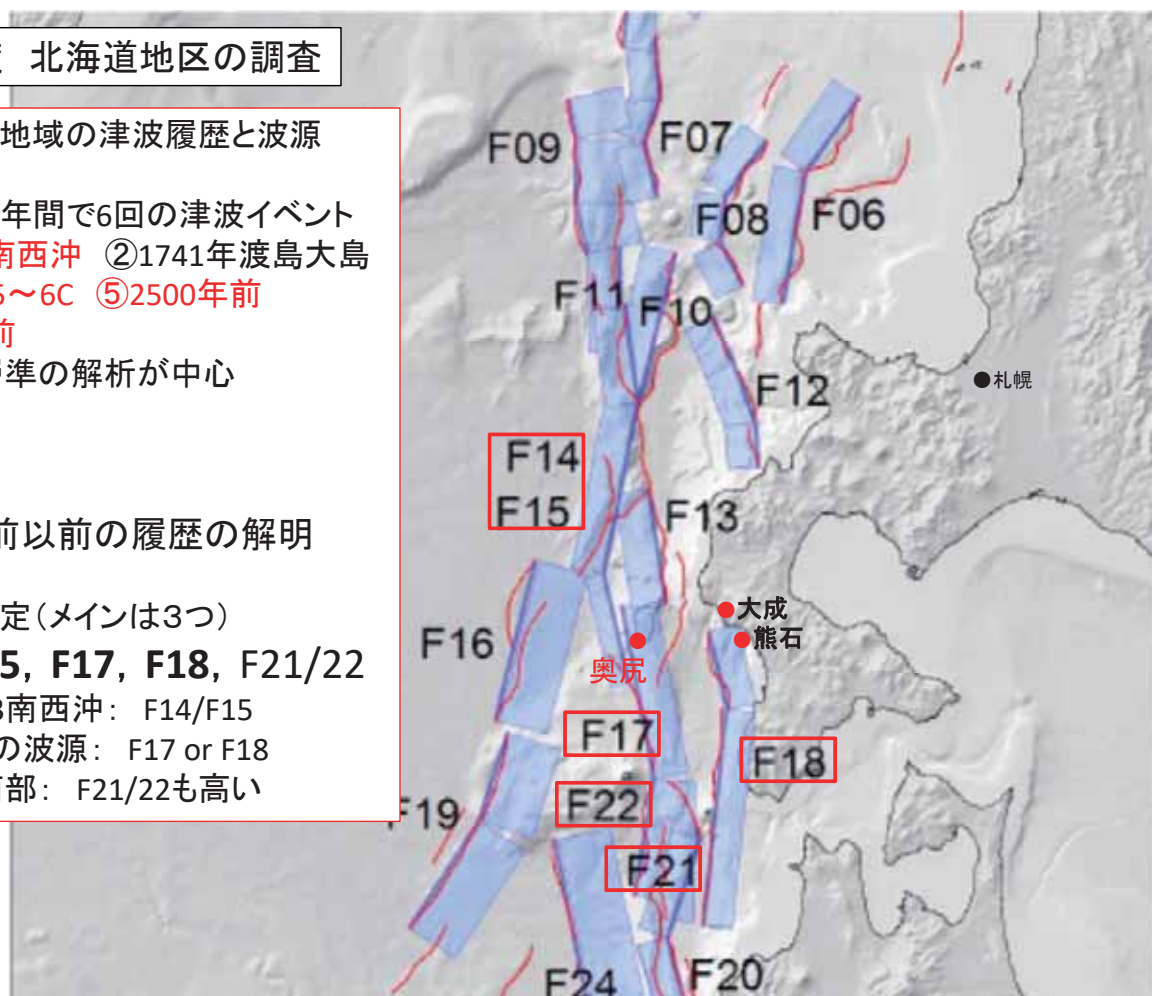
### 2017年度 北海道地区の調査

#### 檜山・奥尻地域の津波履歴と波源

- ・過去3000年間で6回の津波イベント
- ①1993年南西沖 ②1741年渡島大島
- ③12C ④5～6C ⑤2500年前
- ⑥3000年前
- \* 泥炭層準の解析が中心

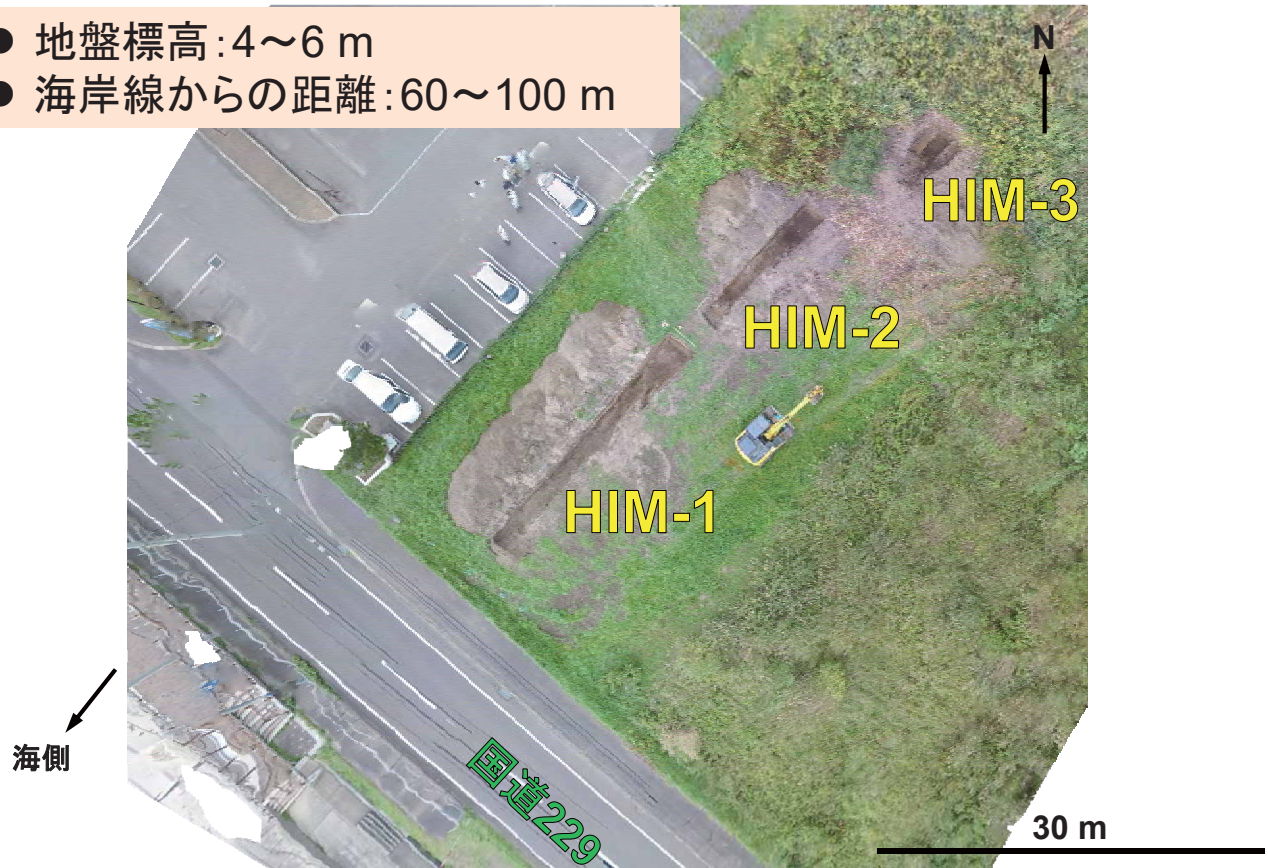
#### 課題

- ・津波履歴  
3000年前以前の履歴の解明
- ・波源の想定(メインは3つ)  
**F14/F15, F17, F18, F21/22**
  - \* ①1993南西沖: F14/F15
  - \* ③12Cの波源: F17 or F18
  - \* 奥尻南部: F21/22も高い



# 大成・平浜トレンチ

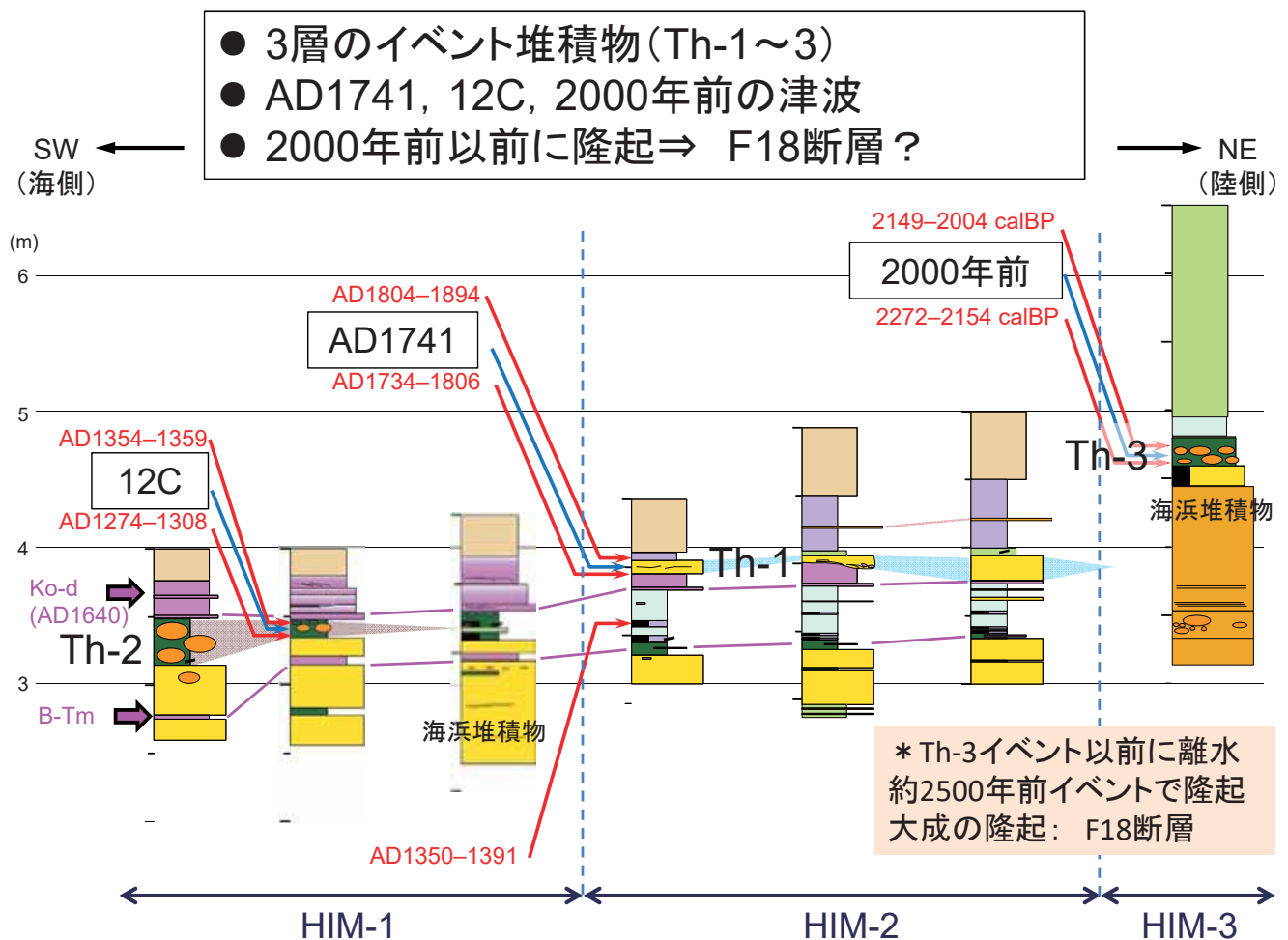
- 地盤標高: 4~6 m
- 海岸線からの距離: 60~100 m



## トレンチ断面(HIM-1)



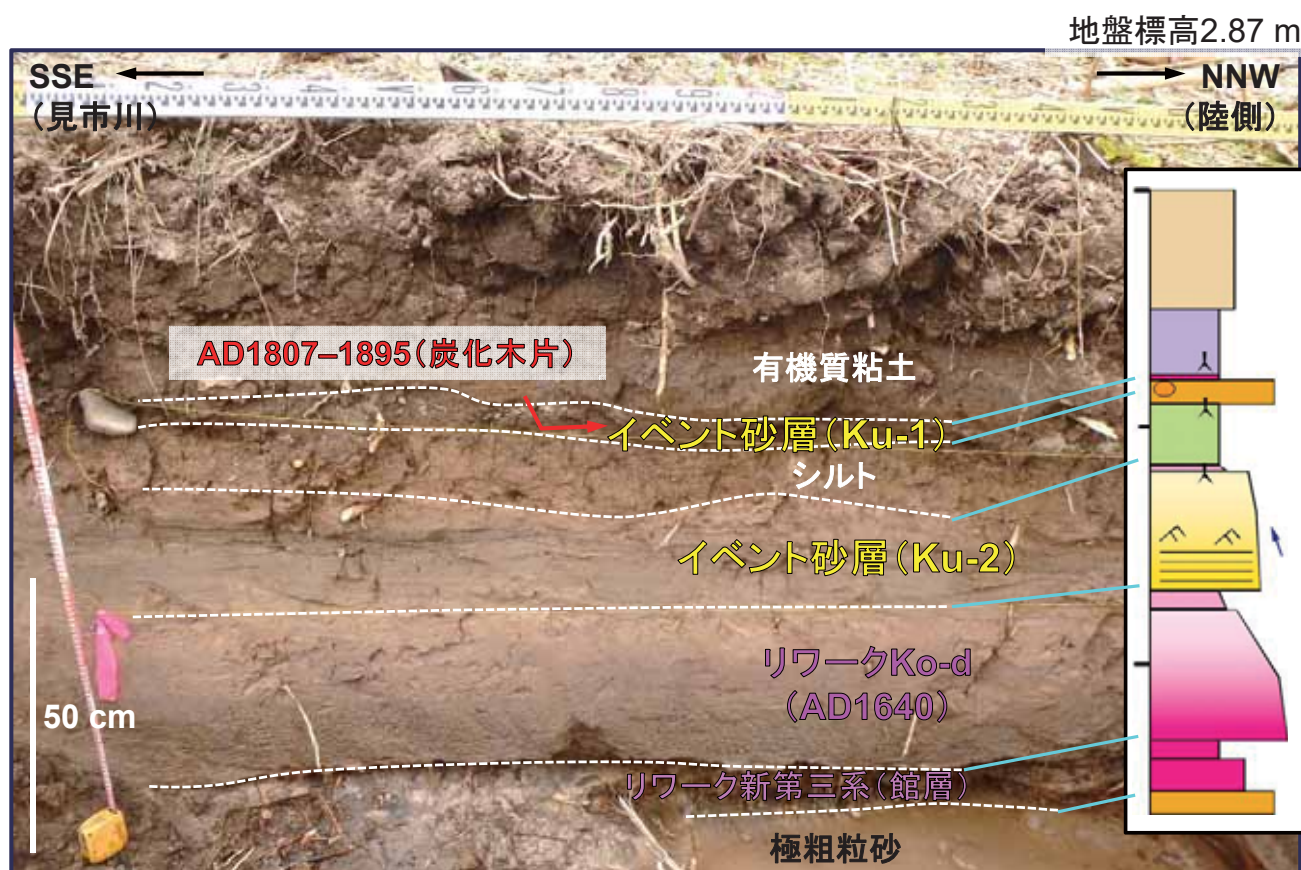
## トレンチ断面 (HIM-2)

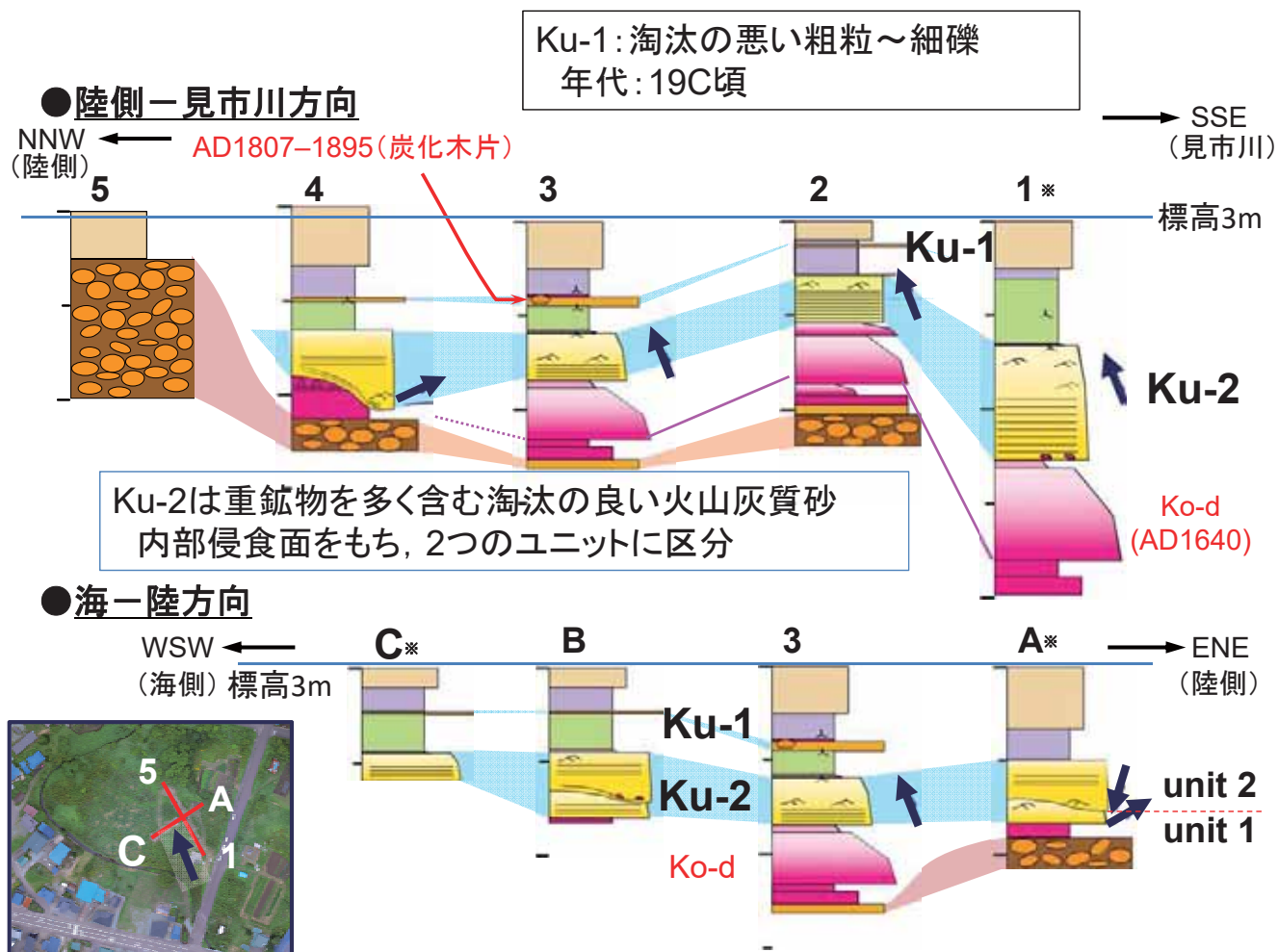


## 熊石トレンチ

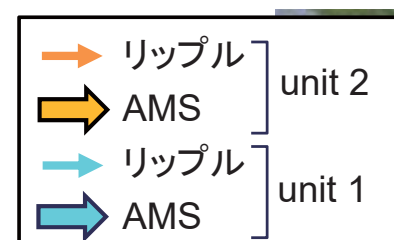


## トレンチ断面 (KUM-3)

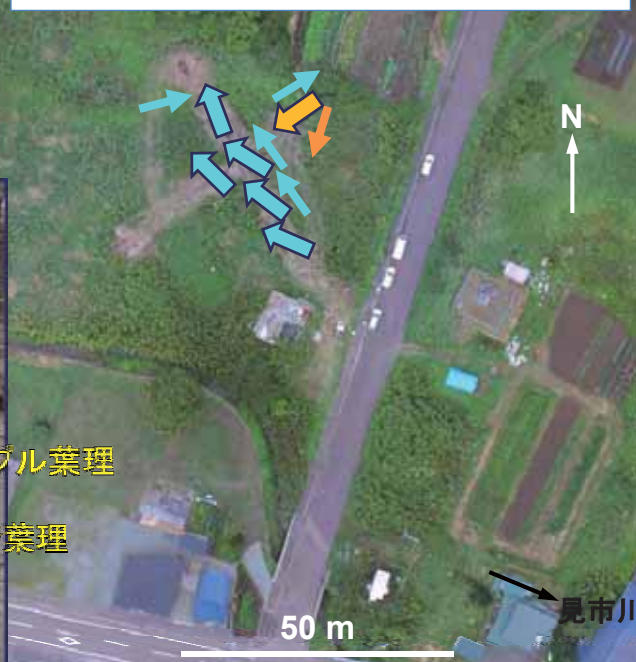
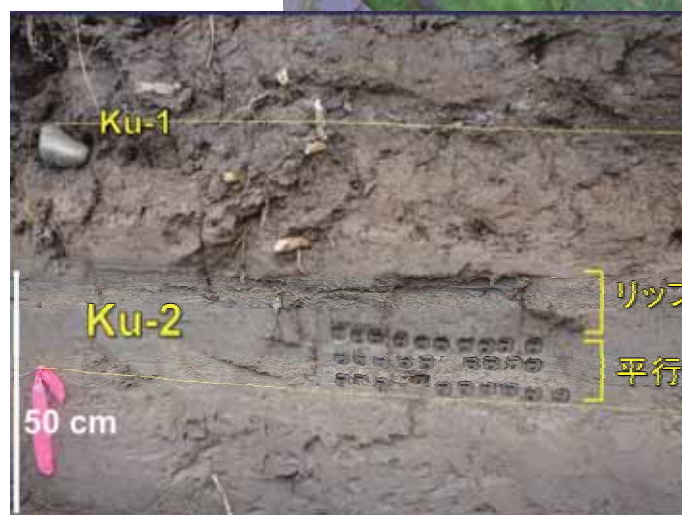




## Ku-2イベント



- 古流向(押し引きの流れ)
- 層相(内部侵食面や、重鉱物を多く含有)
- 形成年代(Ko-d上位)  
⇒ 1741津波堆積物

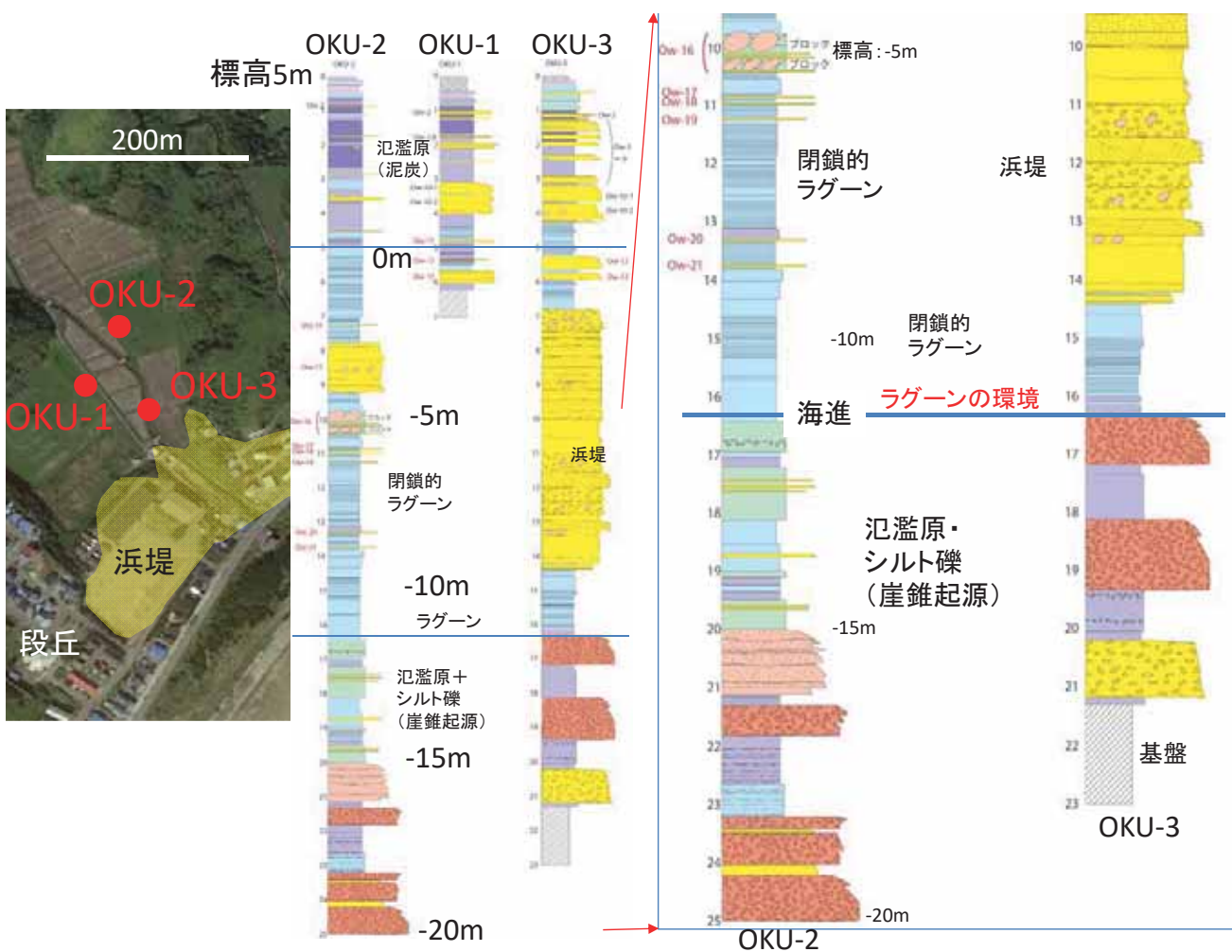


# ワサビヤチ ボーリング

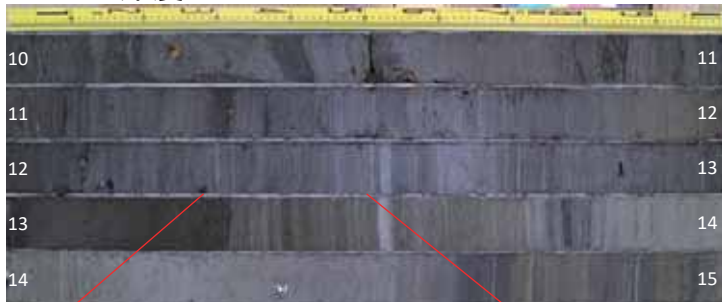


ワサビヤチ

幅約100m, 標高-15~20mの谷地形  
出口: 基盤の張り出し+浜堤で狭窄

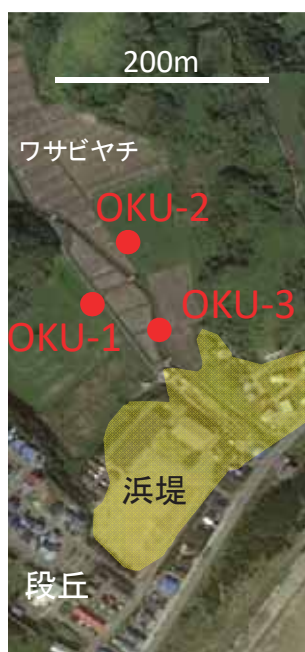
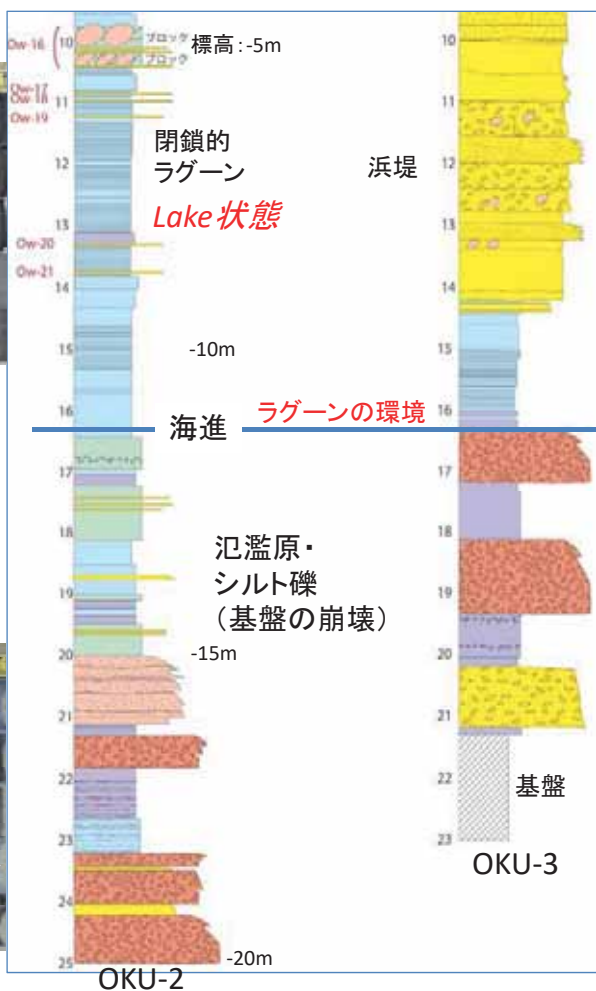


OKU-2 深度10～15m

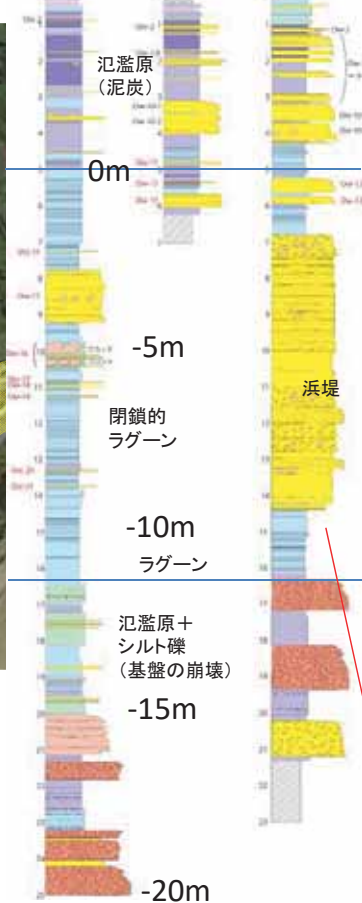


OKU-2  
深度12.30  
～12.50m

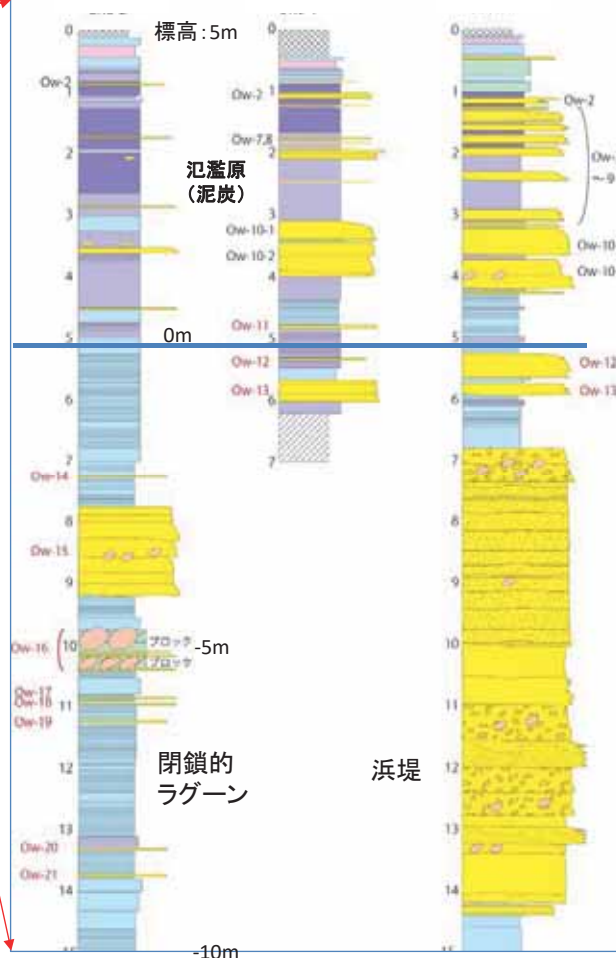
OKU-2 深度20～25m



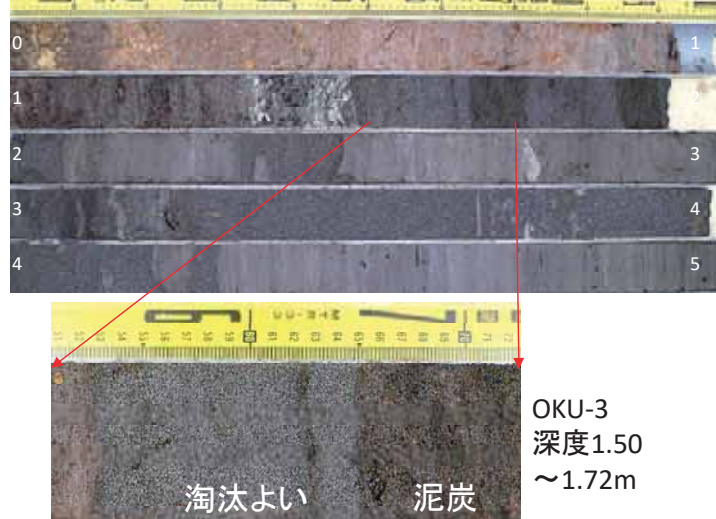
OKU-2 OKU-1 OKU-3  
標高5m



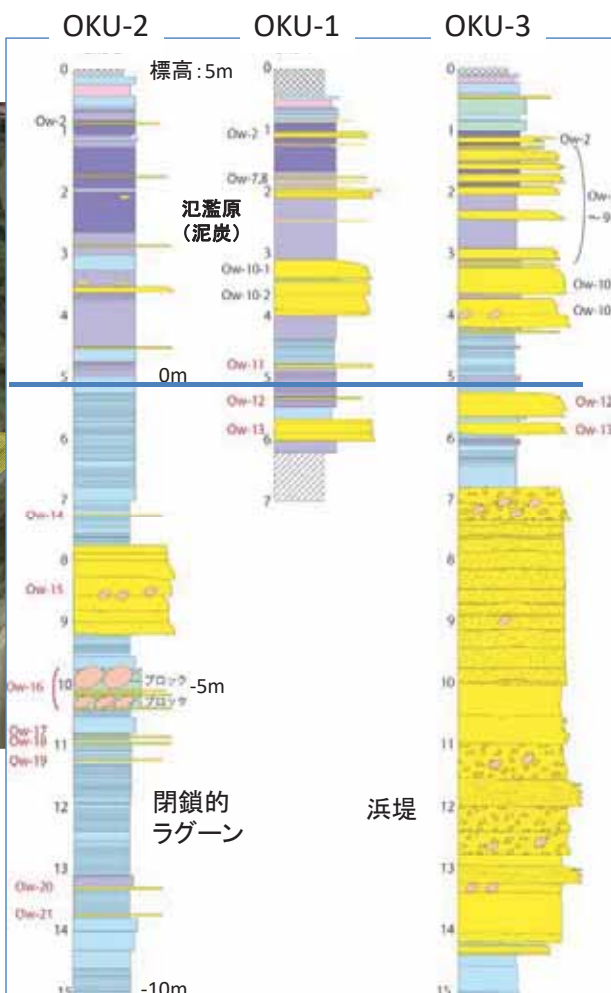
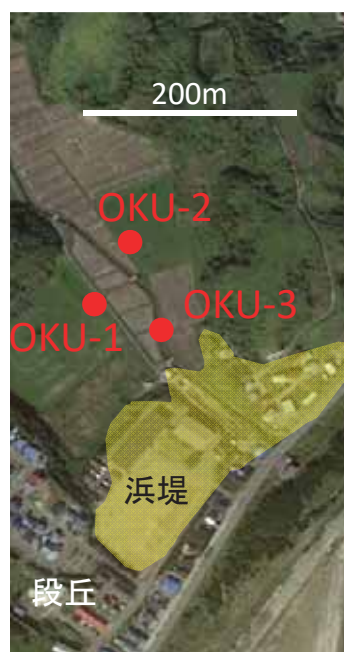
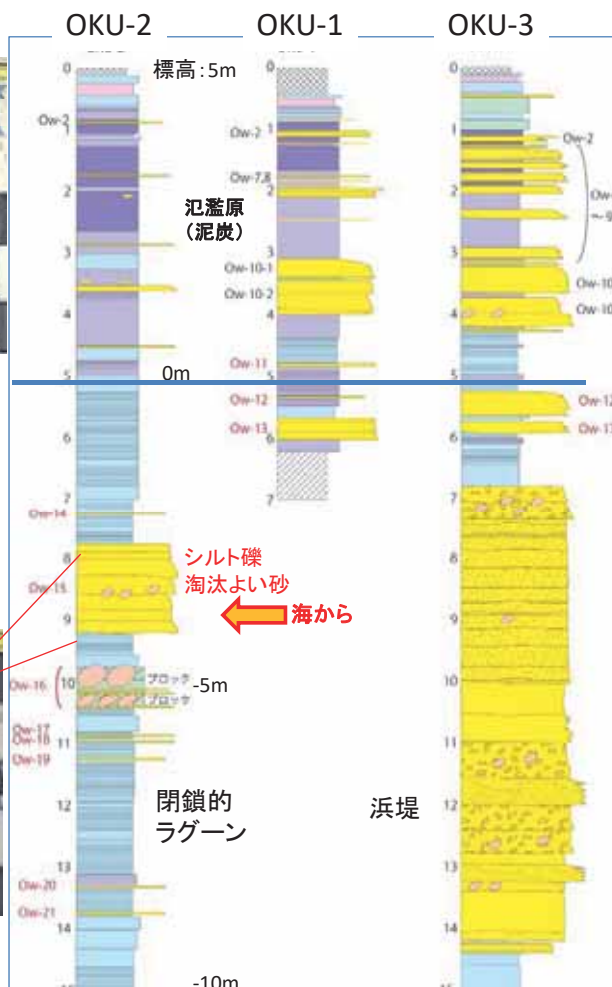
OKU-2 OKU-1 OKU-3



OKU-3 深度0～5m



OKU-2 深度5～10m



### ワサビヤチでの イベント堆積物

- OW-1: 1741年
- OW-2: 12C
- OW-3: 5～6C
- OW-4: 2500年前
- OW-5: 3000年前
- \* OW-6～-10 まで

OW-11～OW-21  
(新たに判明)

### ワサビヤチ 奥尻島南端部

(推定)  
7000年分の津波履歴

- \* 北東北・北海道地区  
の津波発生履歴を記録  
した最重要地点
- \* 追加検討の必要性

# PIのまとめに向けて

## 2016年度までの新潟以北の津波堆積物のまとめ

